

1. 母子保健分野

【目標】子どもを望む人が安心して妊娠・出産でき、また、乳幼児が健やかに育つ環境が整うこと

〈評価指標〉

評価項目	策定時 (令和元年度)	目標値 (令和7年度)	(令和5年度)	結果
全ての妊婦の状況把握率	100%	100%	100% (619人/619人)	達成
新生児訪問の訪問率	98.0%	99%以上	100% (624人/624人)	達成
育児の悩みに相談する人が「いる」と答えた割合(4か月児健康診査時)	94.5%	95%以上	97.9% (596人/609人)	達成
3歳6か月児健康診査受診率	96.9%	95%以上	99.1% (697人/703人)	達成
3歳6か月児健康診査の未受診児の状況把握率	100%	100%	100% (6人/6人)	達成
Hello Baby教室の参加率	21.3%	25%以上	25.2% (144人/572人)	達成
10か月児教室の参加率	93.2%	94%以上	98.1% (622人/634人)	達成
むし歯のない3歳児の割合	90.4%	90%以上	94.5% (659人/697人)	達成
支援が必要な家庭への訪問等での支援割合	100%	100%	100% (1,360件/1,360件)	達成
乳幼児期の予防接種の接種率	95%以上	95%以上	95%以上	達成

〈成果と課題〉

□成果

- ・事業の充実
(出産・子育て応援ギフト、産婦健康診査・新生児聴覚検査・1か月児健診の公費助成)
- ・妊婦・産婦における早期支援の実施
- ・父親が育児参加する機会の増加

□課題

- ・共働き家庭・核家族化の増加
- ・父親が育児を学ぶ機会の少なさ
- ・SNSやWeb情報の増加

〈今後の方向性〉

- ・早期の課題把握・支援
- ・産後のサポートの充実
- ・父親の育児力向上、相談できる機会の充実
- ・必要な情報の効果的な発信